

令和3年11月1日

保護者 様

北海道小樽未来創造高等学校長

河 田 章 宏

本校における新型コロナウイルス感染症対策について（お知らせ）

晩秋の候 保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、この度、道は全道域で11月1日から「冬の感染拡大防止に向けて」として取組を行うことといたしました。

また、道は警戒ステージについて全道域で「ステージ1」に移行することから、本校におきましては、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～『学校の新しい生活様式』～」に基づくレベル1に応じた感染症対策の取組を実施いたします。

保護者の皆様におかれましては、本校における新型コロナウイルス感染症対策についてご理解とご協力をいただくとともに、ご家庭における感染症対策の徹底をお願いいたします。

なお、今後の感染の状況によって次の対応が変更される場合があることを申し添えます。

記

1 「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準

- (1) 身体的距離の確保については、1 mを目安に学級内で最大限の間隔を取ることに。
- (2) 感染リスクの高い教科活動については、適切な感染対策を行った上で実施すること。
- (3) 部活動については、十分な感染対策を行った上で実施すること。

2 部活動

- (1) 健康観察を徹底するとともに、発熱の有無にかかわらず風邪症状等がある場合は、部活動を休み、自宅等で休養すること。
- (2) 部活動前後には、常時マスクを正しく着用し、手指消毒又は手洗いを徹底すること。
- (3) 部活動前後の会食等は控え、活動終了後速やかに帰宅すること。
- (4) 部活動中においては、活動に支障がない限りマスクを着用すること。
- (5) 更衣室はできる限り換気に努め、マスクを着用し、会話を控えること。
- (6) 水分補給用のボトルやタオルなどを共有しないこと。
- (7) 卒業生等が部活動を訪問した際には、検温等により健康状態を確認するとともに、卒業生等に対してマスクの着用させること。

2 その他

- (1) 発熱の有無にかかわらず風邪症状等がみられる場合は、自宅で休養するとともに、単なる風邪と判断することなく、医療機関や保健所等に相談すること。
- (2) 同居する家族に風邪症状等がある場合等で、感染が不安で休ませたい場合は、学校に相談すること。
- (3) 生徒等がPCR検査等を受検することとなった場合は、直ちに学校へ連絡すること。
- (4) 感染者、濃厚接触者等とその家族に対する誤解や偏見に基づく差別やSNSによる誹謗中傷を行わないこと。また、ワクチン接種については、身体的な理由や様々な理由によって接種することができない人や接種を望まない人もいることに十分留意すること。
- (5) 教室内は、窓や扉を開放して定期的に換気を行うため、室温が低下することが予想されるので、衣類で温度調整できる準備をすること。
- (6) 今後の感染の状況によって、この対応が変更される場合があることから、定期的にホームページの確認をお願いいたします。

【ホームページアドレス】 <http://www.miraisouzou.hokkaido-c.ed.jp/>

【QRコード】

